

# 道標ない旅

## 自分も人も大切に

～思いやり  
・チャレンジ  
・しなやかな心～

回覧



令和2年度地域版 第9号  
2021. 1. 12発行  
葉山町立長柄小学校  
校長 益田孝彦  
Tel. 046-875-6860  
Fax. 046-876-0682

<http://www.town.hayama.lg.jp/nagae>

### ◆◆ 卒業式に関する町内での取り決めに紹介します。 ◆◆

葉山町立小中学校では、卒業式について以下のとおりといたしますので、お知らせいたします。

- 期日については、小学校3月23日（火）、中学校3月11日（木）とし、保護者の参列は1家庭1名までとし、来賓は招待しません。  
(本校は、開場9時、開式9時半を予定)
- 在校生代表として参加する児童（生徒）は3名まで入場可ですが、参加がある場合は学校からお知らせします。  
(本校は、在校生の出席はありません)
- 式は一時間程度です。詳しい式次第は近くなりましたらお知らせします。
- 今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、延期または中止等の可能性があります。  
(中止の場合、卒業証書は別途、お渡しします)

### ◆◆ 放課後サポート教室アンケート集計結果が出ました。 ◆◆

次年度実施できるかはまだ分かりませんが、皆様からどれぐらい期待されている企画なのかを調査するため、PTA会長さんのご協力を得ながら、アンケートを採らせていただきました。その結果は以下の通りです。

- Q1. 全回答数195件 1年21% 2年12.3% 3年19% 4年19.5% 5年17.4% 6年10.8%
- Q2. 放課後サポート教室の企画をどう思うか。 いいと思う 96.4% 必要と思わない 3.6%
- Q3. 本年度利用（予定を含む）されましたか。 はい 23.1% いいえ 76.9%
- Q4. Q3ではいいの方に伺います。利用してみていかがでしたか。 ありがたい企画 42 (93.3%)  
子供の役に立っている 22 (48.9%)  
あまり効果を感じない 1 (2.2%)  
利用しづらい 0 (0%)
- Q5. Q3ではいいの方、お子様の様子はいかがでしたか。 意欲的に参加している 23 (56.1%)  
学習意欲が向上した 11 (26.8%)  
学習が身につき始めた 13 (31.7%)  
受け身で参加している 8 (19.5%)  
意欲に変化は見られない 6 (14.6%)  
まだ身につけていない 4 (9.8%)
- Q6. Q3ではいいの方、次年度も参加させたいですか 企画があるなら参加させたい 71.1%  
まだ考えていない 13.3%  
参加させない 7% 他
- Q7. Q3で利用しなかった方、利用しない理由は？ 必要ないから 32 (21.6%)  
子供に参加の意思がないから 45 (30.4%)  
学年条件がクリアできないから 41 (27.7%)  
送迎条件がクリアできないから 36 (24.3%)  
他の習い事とバッティングしてるから 30 (20.3%)  
遊ばしてやりたい 15 (10.1%)  
その他各1票の意見が12個ありました。
- Q8. 全員に改めて質問します。次年度もサポート教室の継続を望みますか。 是非企画してほしい 34.9%  
可能なら継続を望む 56.4%  
継続の必要は感じない 8.7%

今回195件の回答をいただきました。その96.4%の方が、Q2において、「いい企画」とご回答くださったこと。Q4・Q5では、その成果が上がり始めていると感じる回答があり、Q6で、7割を超す方が継続利用を希望されていることが分かりました。また、Q7では、利用しなかった理由もよく分かる結果が得られました。Q8では、全回答の91.3%の方の継続希望があることも把握できました。学校としてこの声に応えて行くにはどうしたらよいかしっかりと考えていきたいと思えます。

### ◆◆ 児童を取り巻く新しい学習環境の流れについて ◆◆

◎児童一人につき一台のタブレット（クロームブック）が配付されます。いきなりは難しいかもしれませんが、4月からの授業の中で、少しずつでも今までとはまたちょっと違うスタイルでの授業が展開され始めることと

思います。ワクチン接種のおかげで新型コロナウイルス感染症が下火になってくるかどうかは、まだ予測できる状況ではありませんが、感染拡大防止の切り札として活用ニーズが上がっているかもしれません。

2歳になる私の孫は、スマホを自由に操り、自分の見たい動画を見ています。最近ではFace Timeというテレビ電話機能にも関心を寄せているようです。この世代の子どもたちにとっての当たり前の世界は、私たちが思う以上にAI（人工知能）やIT技術にどっぷりと浸かった世界だと思われ知らされます。

学校の授業もこの背景を無視してはいられなくなるでしょう。教師自身も、クロームブックを活用した授業方法を身につけながら、児童を高めていく必要があることは、(しんどい面もありますが)間違えないでしょう。長柄小学校が、一人一台配付のGIGAスクール構想を、試行錯誤を次第に繰り返しながらも、情報交換しあって、慣れないながらも、受け止めて教育活動に活かしていけるように頑張ればと思います。

◎上記のGIGAスクール構想にも関連しますが、長柄小学校は、日産財団の理科教育助成が決定し、2021年1月1日～2022年12月31日の2年間、総額70万円の助成金を受けて、理科授業研究に入ることになりました。研究テーマは、「対話と探究を通じた、学びを深める理科～ICTの有効活用を目指して～」です。一人一台配付が無駄になることがないように、まずは理科授業での積極的なクロームブックの活用を通して、学校全体のICT活用の起爆剤になればと考えています。私も校長集會等を活用して、児童の理科に対する興味をどんどん引き出して、研究の一助となるように努めたいと考えております。是非応援ください。

◎令和4年度からのコミュニティ・スクールへの準備も進めていきたいと思えます。12月、道標ない旅25・26号にて、長柄小学校学校関係者評価委員会による中間評価の結果を報告させていただきました。評価委員さん方は、10月2日のコミュニティ・スクール学習・説明会に参加された方が多く、「地域が学校の応援団となる」コミュニティ・スクールを実現させたいと考え始めた方が多くおられます。必然的にその会議の報告は、前向き・積極的な意見でまとめられました。一方、長柄小学校の先生方の中には、コミュニティ・スクールがうまく機能していない現状のある学校もあることから、コミュニティ・スクール化に慎重な意見も根強くあることも事実です。今後先生方の不安や疑問が解決されるよう、職員間の意見交流を深めていく必要があります。先生方の「自分自身がコミュニティ・スクールになる意味合いを保護者の皆さんにきちんと説明できるくらい、もっとしっかり学習しないと実施に踏み切れない。」という意見や、「もっと多くの保護者や地域の方々への説明会を実施してほしい。」といった要望にきちんと応えていき、さらには先生方や学校関係者評価委員さん達と実際に先進校の運営協議会を視察するなど、一つ一つ丁寧に取り組んでいきたいと思いました。

◆◆ 長柄歩道橋補修工事が始まっています。 ◆◆

長柄交差点の歩道橋工事が始まります。今は歩道橋に足場を設置しており、年明け1月5日～3月15日まで、歩道橋の補修が行われます。補修作業時、歩道橋の通行ができない日もあるようです。交通指導員の誘導で、横断歩道へ迂回する場合もあると思えます。日常的に使っていたご家庭はご留意ください。

◆◆ 授業研究にも熱が入っています。 ◆◆



長柄小学校は、来年度湘南三浦教育事務所管内の教育課程研究会という研究発表の場にて、「総合的な学習の時間」についての研究発表を行います。今年度はその研究の一環で、低学年の生活科、中・高学年の総合的な学習について、横浜市立永田台小学校長先生をお迎えして、本校での学びが「主体的対話的で深い学び」となっていくように教員一丸となって取り組んでいます。左の写真は12/7の研究全体会の1コマです。講師の校長先生が、的確な助言をしてくださり、大変意義深い研究となっています。

そして、地域との関わりをどんどん深めているのが3学年の総合的な学習の取り組みです。12/14・21には、3年2組において、慶応大学藤沢キャンパスにて教鞭を執られる先生をお迎えして、地元「マールウ」さんのポスター作りについて、教えて頂きました。クリエイティブな映像と、大変わかりやすいキャッチコピーで、児童を引きつけ、関心意欲を高める授業を展開してくださいました。子供たちは闇雲にポスターに取り組むのではなく、ポスターとチラシとの違いに気づけたり、キャッチコピーと絵のマッチングに気づけたりと、大変深い学びを経験し、ポスター制作と発表に取り組めました。さらに3年1組では、12/15葉山町商工会会長さんに再びご登壇願ひ、学びを深めました。本来なら葉山ステーションを訪問するはずでしたが、入場制限があり、訪問できないところを、十分に埋め合わせていただきました。全国1659商工会の中で、「葉山ステーション」が全国1位をとる快挙もお伝えいただく中、「夢は見るものではなく、実現するものと言いましたが、私の夢はまだ実現していません。この長柄地区に住む児童の皆さんが、住んでいて良かったと思える町にするまで、実現までの努力を続けます。」と語られる柳会長に、頭が垂れる思いでした。また、3年3組においても、「げんべい商店」さんを訪ねることができましたので、サンダル作りを見学させていただくなど学習を深め、その上で、「げんべい」さんに関する一人1作品以上のキャラクター作りが進んでおり、地元を素材とした深い学びがどんどん広がっています。児童が学びを通してどんな成果を上げていくか、大変楽しみです。

◇◇ 2021年が始まりました。地域の皆様、本年も長柄小学校を何卒よろしくお願ひ申し上げます。 ◇◇  
コロナに負けることなく、私たちの手で、地域一丸となって、良い年にしていきたいと思います!!